

平成29年度第2回「終末期における在宅医療・介護連携対応研修会  
～介護職、関係多職種に向けて終末期医療への理解を深める～」  
開催要領

1 趣 旨

本研修事業は、在宅での終末期療養支援に対応する介護や医療の専門職に対して、終末期の在宅医療・介護における多職種の連携について必要な知識の習得と向上を図ることを目的として開催する。

第1回研修会では、実際の事例をもとに模擬カンファレンスを行ったうえで、グループに分かれて事例についてのディスカッションを行い、それぞれの考えについて共有した。

今回研修会においても前回と同様、終末期医療に関する事例報告やグループディスカッションを行いながら、関係多職種で情報を共有し、理解を深める。

2 開催日時・場所

日時：平成30年2月16日（金） 18時30分から20時30分（予定）

場所：ホテルキャメロットジャパン 5階 「ジュビリーⅡ」 （横浜市西区北幸1-11-3）

3 参加対象

在宅医療にかかわる介護職（介護支援専門員、介護福祉士、訪問介護員等）、医療職（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリテーション専門職等）、地域包括支援センター職員、行政職員など

4 参加費

無料

5 研修会の内容

全体テーマ「（仮）ターミナルケアにおける多職種に必要なコミュニケーションスキル」

（1）基調講演

「看取り現場のコミュニケーションを検証する

～例えばホームヘルパーの視点をもっと重視すべきでは？～

講師：横須賀市医師会副会長/社会福祉法人心の会三輪医院院長

千場 純 氏

（2）グループディスカッション

事前に寄せていただいたコミュニケーション事例をもとに、多職種でディスカッションを行います。

（3）訪問看護の立場から

「ホームヘルパーからの看取り現場のコミュニケーションに関するアンケート」報告

講師：聖隷訪問看護ステーション藤沢 緩和ケア認定看護師

米倉 直美 氏

（4）まとめ

6 申込み

（1）申込先 公益社団法人神奈川県医師会地域医療企画課 （FAX 045-241-1464）

（2）方法 ファクシミリで平成30年2月9日（金）までに別紙参加申込書を送付  
申込多数の場合は先着順での申込受付とさせていただきます、会場定員となり  
次第締め切らせていただきます。

※参加申込書に記載していただく、「終末期の医療介護において、コミュニケーションに問題があった、あるいはそれらをうまく解決した事例」の有無が有の場合、後日、一部の方に、グループワーク用に事例サマリーの御提出をお願いする場合があります。ご協力よろしくお願いいたします。